

大島海洋国際高校と他県高校の教育目標・キャリア像

学校名	概要・ポイント	教育目標・育成する生徒像等	設置学科	学科ごとの目標やキャリア像
大島海洋国際高校 (都立) 【学校の特徴】 実習船「大島丸」を活用した海洋実習や寄宿舎における学習により学習習慣を身に付けさせるなど、「実習船」「寄宿舎」「海洋」という教育環境を活用した教育を実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校運営の基本となるべき教育目標等のビジョンが体系的に策定されていない。 ○ 学校像・育成すべき生徒像・教育理念の中に、教育基本法や都教委としての教育の目標と合致するものがある。 	1 学校像 ①海洋教育と全寮制を通し、次代を担う国際感覚豊かな、たくましい人間を育成する学校 ②「海を通し世界を知る」新しい海洋国際教育により、「人と文化の共生」「地球環境保全」「個性ある地域の創造」等の課題解決に貢献できる人材を育成する学校 ③自国や地域の文化・歴史・伝統に対する深い理解と誇り及び他国の歴史・文化・伝統を理解し、これを尊重する態度を育成する学校 ④4年制大学に塾や予備校に通わなくても、現役で進学できる指導体制を持つ学校 ⑤東京海洋大学等との高大連携校として「学術アドバイザー制度」を設置し、最新の研究成果に基づき、質の高い教育内容を提供する学校 ⑥環太平洋の国際交流の拠点として東京・大島と世界を結びつける役割を果たせる学校 ⑦小中学生の心に「海へのあこがれ」を醸成し、将来の海洋の担い手の育成に寄与する学校 2 育成すべき生徒像 ①21世紀の国際社会の課題を把握し、これに貢献しようとする自律性、責任感のある高い志を持つ真の国際人としての生徒 ②日本の歴史・文化・伝統に対する深い理解と誇りを持ち、他国の歴史・文化・伝統を尊重する態度を持つ生徒 ③国際社会に通用するコミュニケーション能力を身に付けた生徒 ④人間・社会・自然に対する探究心を持ち、より高度な学問に挑もうとする志をもつ意欲ある生徒 ⑤グローバルの視点から地域社会の課題を発見し、これに積極的にかかわる生徒 3 教育理念 ①海洋教育・全寮制を通して、自然に対する「謙虚さ」「勇気・決断力」を養うとともに「誠実・礼節・協力」の精神を育て、国際社会に通用する、自律した責任感ある人格を形成する。 ②日本の歴史、文化、伝統に対する深い理解と誇りを持つとともに、多様な異文化を尊重する国際人としての姿勢・態度を育てる。 ③コミュニケーション能力や英語力を培い、国際社会で活躍できる能力を育てる。 ④確かな学力を身に付けさせ、自らの進路実現に向けて高い志を持ち、果敢に挑戦する態度・能力を育てる。 ⑤グローバルな視点で常に地域や社会の課題をとらえ、その課題解決に向けて積極的にかかわろうとする実践的態度を育てる。	海洋国際科 1年次は共通で2年次から類型選択 >国際系 >海洋系	海洋国際科 1年次は共通で2年次から類型選択 >国際系 <文系理系大学進学> 国際的な視野を持ち、4年制大学を目指す。 >海洋系 <海洋系大学進学> 海洋系スペシャリストを目指す。
福井県立若狭高校 (県立) 【学校の特徴】 SSH校として指定(H29～H33)を受け、「地域資源活用型探究学習による地域と世界を結ぶ科学技術人材の育成」に取り組む。 ※同市内にある小浜水産高校を統合し海洋科学科を設置	<ul style="list-style-type: none"> ○ 普通科、文理探究科、海洋科学科という3つの学科を擁する学校の特性を生かし、「異質なものに対する理解と寛容の精神を養い、教養豊かな社会人の育成」を教育目標としている。 ○ 目指す生徒像として「リーダーとして地域や社会に貢献できる生徒」を掲げ、それぞれの学科の特色を踏まえたキャリア像が設定されている。 	1 教育目標 「異質のものに対する理解と寛容の精神を養い、教養豊かな社会人の育成を目指す」 ※「異質のものに対する理解と寛容」は、昭和24年(1949年)に若狭高校が誕生し、全国にその例を見ないユニークな縦割りホームルーム制を始めて以来一貫して若狭高校の教育理念であり、さらに平成6年(1994年)3月をもってホームルーム制廃止された後も、その高らかな理念がひきつがれ、今日に至っている 2 目指す生徒像 「リーダーとして地域や社会に貢献できる生徒」 3 努力目標 ①学力の向上に努め、自主及び自律の精神を育てる。 ②特別活動の充実に努め、自他の敬愛と協力の精神を育てる。 ③地域社会との連携に努め、若狭の自然や歴史・文化を大切にすることを育てる。	普通科 1年次は共通で2年次から文系理系へ分かれる。 文理探究科 2年次から2つの科に分かれる。 >国際探究科 >理数探究科 海洋科学科 2年次から3つのコースに分かれる。 >海洋探究コース >海洋技術コース >海洋資源コース	普通科 >国社数理英の5教科を中心に学習し、幅広い分野への進学を目指す。 文理探究科 >文系と理系の両分野において、より高度な学習や課題研究に取り組み、高い思考力や探究力を持った人材を育成する。 海洋科学科 >海洋探究コース 海洋を中心とした自然科学系大学進学を目指す。 >海洋技術コース 小型実習船を使用し、海洋資源、船舶について学ぶ。様々な資格を取得し、海洋分野の即戦力となる人材を育成する。 >海洋資源コース 生産から加工、流通まで幅広く学ぶ様々な資格を取得し、地域の即戦力となる人材を育成する。

大島海洋国際高校と他県高校の教育目標・キャリア像

学校名	概要・ポイント	教育目標・育成する生徒像等	設置学科	学科ごとの目標やキャリア像
宮城県気仙沼高校 (県立) 【学校の特徴】 S G H校として指定 (H28～H32) を受け、「海を素材とするグローバルリテラシーの育成」に取り組む。	<p>○ 普通高校として、中学校までの教育を基礎に、その内容を更に発展した普通教育を行うという観点から、教育目標やキャリア像が設けられている。</p> <p>○ キャリア像は主に大学進学を念頭に置いたものとなっている。</p>	<p>1 校訓 究理創造 (きゅうりそうぞう)、和親協同 (わしんきょうどう)、至誠励業 (しせいれいぎょう)</p> <p>2 教育目標 ①新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養う。 ②心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図る。 ③地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成する。</p> <p>3 めざす生徒像 健全な心身と地域愛・国際的視野を持って、新しい時代に対応できる学力と創造的能力を発揮し、志の実現に向けて積極的に行動できる自立した生徒</p>	<p>普通科 1年次は共通で2年次から類型選択 >人文類型 >理数類型 >創造類型</p>	<p>普通科 >人文類型 文系大学進学 >理数類型 理系大学進学 >創造類型 文系理系大学進学</p>
山形県立加茂水産高校 (県立) 【学校の特徴】 S P H校として指定 (H27～H29) を受け、「海を活かす 守る 興す 人づくり」に取り組む。	<p>○ 「海・船・水産物のプロフェッショナル」を育成するという教育目標の下、海洋関連産業の担い手を育成するため、各学科の目標やキャリア像が掲げられている。</p>	<p>1 教育目標 「海・船・水産物のプロフェッショナル」 海の恵みがより必要とされるこれからの時代に対応し、水産・海洋に関する基礎的知識と技術を身につけ、関連する産業の発展と地域社会に貢献できる心豊かなたくましい人間を育成する</p> <p>2 生徒の行動目標 「明るく元気で素直によく働く」 ①主体的に意欲的に学習しよう ②自ら積極的に心身を鍛えよう ③思いやりと感謝の気持ちを表現しよう</p> <p>3 教育方針 「一人前の社会人として通用する人」 ①基礎・基本を重視し、各種資格取得を目指させながら、主体的に学ぶ意思と態度を育てる ②各種行事に積極的に参加させ、自らを鍛えることができるたくましい人間を育てる ③挨拶、時間、身だしなみ等のマナーを身につけ、思いやりのある心豊かな人間を育てる</p> <p>4 学校経営方針 「水産を学ぶ 水産に学ぶ」 ①積極的な生徒募集を展開し、さらに元気な高校をめざす ②水産教育の特色化と生涯教育(キャリア教育)の充実をめざす ③地域に開かれ信頼され、安全で安心な高校づくりをめざす ④「鳥海丸」の安全で実習効果の高い運航体制をめざす ⑤職員の協働意識を高め、組織的に機能する高校づくりをめざす</p> <p>5 重点目標 「地域に必要とされる学校」 ①主体的な学習態度の育成と基礎学力の向上 ②挨拶、時間、身だしなみ(あじみ運動)等マナーの向上 ③進路目標を高く持ち、主体的に進路選択できる力の育成 ④海を活かす・守る・興す人材育成に向けた学習活動の研究 ⑤地域と連携し学科の特色を活かした水産・海洋教育の充実</p>	<p>海洋技術科 2年次から航海系と工学系に分かれる。 >航海系 >工学系</p> <p>海洋資源科 2年次からアクアライフ系と食品系に分かれる。 >アクアライフ系 >食品系</p>	<p>海洋技術科 【学科目標】 船舶に関する知識と技術や、航海・機関・漁業・小型船舶・工学・マリンスポーツなど海洋に関する総合的な学習を行う。 【キャリア像】 >航海系 船長や資源管理型漁業技術者のスペシャリスト >工学系 機関長や工学技術者のスペシャリスト</p> <p>海洋資源科 【学科目標】 海洋資源の活用・環境保全や資源増殖及び食品製造の知識と技術を習得させるとともに、海洋環境、水族館学、マリンスポーツ、調理など海洋に関する総合的な学習を通して、海の恵みを活かす人材を育成し、関連産業への従事に必要な能力と態度を育成する。 【キャリア像】 >アクアライフ系 資源増殖と水産生物飼育のスペシャリスト >食品系 食品の調理、製造や品質・安全管理と加工品開発技術のスペシャリスト</p>

大島海洋国際高校と他県高校の教育目標・キャリア像

学校名	概要・ポイント	教育目標・育成する生徒像等	設置学科	学科ごとの目標やキャリア像
神奈川県立海洋科学高校 (県立) 【学校の特徴】 海洋科学に関して総合的に学び、進学を視野に入れ、スペシャリストの基礎や将来海洋関連産業で活躍するために必要な技術と知識を学ぶ。	○ 大学などへの進学も視野に入れつつ、スペシャリストとしての基礎や将来海洋関連産業で活躍できる人材を育成することを教育目標の一つに掲げ、海洋科学科の中に海洋科学を幅広く学ぶ一般コースと船舶職員を養成する船舶運航コースが設けられている。	1 スペシャリストの基礎 海洋をとりまく社会や産業の多様化・国際化に対応し、海洋科学に関して幅広く学び、高度な教育につなげる大学などへの進学を視野に入れ、スペシャリストの基礎や将来海洋関連産業で活躍できる人材を育成する。 2 キャリア教育と生きる力 自己の理解、自立意識の涵養（かんよう）、自己の可能性を開拓するといった、一人ひとりに応じたキャリア教育を推進するとともに、生きる力を育成する。 3 自律性と心豊かな人間性 海洋を学びの場とし、海洋におけるさまざまな体験学習や学校生活などにおいて、きめ細やかな教育展開により協調性、自律性、心豊かな人間性、望ましい社会性を育成する	海洋科学科 ▶一般コース ・海洋生物系列 ・海洋食品系列 ・海洋電子情報通信系列 ・海洋機械機関システム系列 ▶船舶運航コース ・航海系列 ・機関係列	海洋科学科 ▶一般コース 海洋科学を幅広く学ぶ ▶船舶運航コース 船舶職員の養成
三重県桜丘高校 (私立) 【学校の特徴】 英国の全寮制イートン校（パブリックスクール）を実施モデルとした寮教育を実施	○ 普通高校として、中学校までの教育を基礎に、その内容を更に発展した普通教育を行うという観点から、教育目標が設けられている。 ○ 大学進学を念頭に置いた各コースが設けられている。	1 教育理念 ①英国イートン校をモデルにした全人教育 ②規則正しい寮生活～自律・社会性・リーダーシップ ③個性を育てる ④高い知性と教養 ⑤豊かな人間性を養う「道教育」 ⑥寮教育で学ぶ13の力 2 育成すべき生徒像 幅広い知識・視野を持ち、研ぎ澄まされた感性の下、自ら先導に立って発信できる存在（＝リーダー）の育成	普通科 ▶国公立難関私大コース ▶医歯薬コース ▶総合進学コース ▶早慶コース	普通科 ▶国公立難関私大コース 東大・京大・国公立医学部・難関国公立大学などを目指す。 ▶医歯薬コース 私立医学部等進学を目指す。 ▶総合進学コース 難関私大を目指す。 ▶早慶コース 早稲田大学・慶応義塾大学を目指す。